

女性職員の活躍に関する状況について(一般行政部門)

大阪府では、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号。以下「女性活躍推進法」という。)に基づき、「大阪における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定・実施しています。

今般、女性活躍推進法第21条の規定に基づき、大阪府における女性の活躍状況を以下のとおり取りまとめましたので、公表いたします。

【常勤職員】

○女性職員の採用割合

項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
採用数	360 (66)	467 (136)	457 (152)	552 (143)
うち女性	187 (47)	230 (80)	247 (100)	293 (90)
女性割合	51.9% (71.2%)	49.3% (58.8%)	54.0% (65.8%)	53.1% (62.9%)

※令和3年度当初の採用数

※()内は行政22-25で内数

※年度途中採用を含む、令和3年度については年度当初の採用数

※定年退職者の再採用、退職出向者の再度の任用を除く

※任期付職員の採用含む

○中途採用の男女別実績

項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
採用数	64	89	87	116
うち女性	26	30	29	41
女性割合	40.6%	33.7%	33.3%	35.3%

※行政26-34、社会人技術及び任期付職員数の採用数

※年度途中採用を含む、令和3年度については年度当初の採用数

※定年退職者の再採用、退職出向者の再度の任用を除く

○継続勤務年数の男女差

項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
男性	23.0 (24.1)	22.6 (23.5)	22.3 (22.9)	21.7 (22.1)
女性	15.6 (16.7)	15.2 (16.0)	14.9 (15.4)	14.4 (14.7)
男女差	7.4 (7.4)	7.4 (7.5)	7.4 (7.5)	7.3 (7.4)

※()内は一般行政職

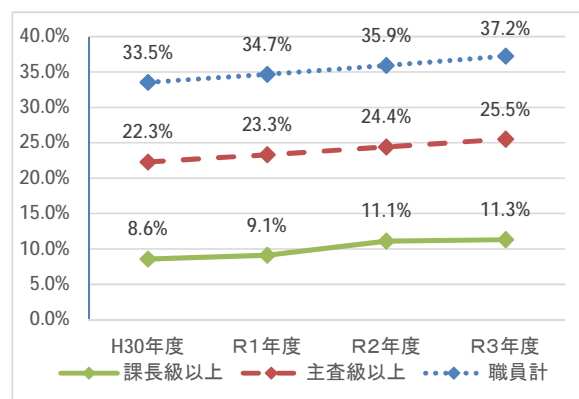
※令和3年4月1日時点で在籍する職員について、採用から当該年度末まで勤務した場合の年数を算出

※再任用職員を含む、割愛・特定法人への派遣職員を含まない

○課長級以上・主査級以上・職員に占める女性割合

【全職種】

項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	伸び率 (R3-H30)
部長級	9.7%	6.6%	6.7%	10.2%	0.5%
次長級	6.0%	8.3%	9.5%	8.8%	2.8%
課長級	9.2%	9.7%	12.1%	12.2%	3.0%
総括研究員級	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
課長級以上	8.6%	9.1%	11.1%	11.3%	2.7%
課長補佐級	15.3%	17.3%	17.2%	18.4%	3.1%
主査級	28.4%	29.2%	30.6%	32.1%	3.7%
主任研究員級	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	-6.3%
主査級以上	22.3%	23.3%	24.4%	25.5%	3.2%
主事・技師級	46.4%	47.5%	49.0%	49.9%	3.5%
研究員級	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
職員計	33.5%	34.7%	35.9%	37.2%	3.7%

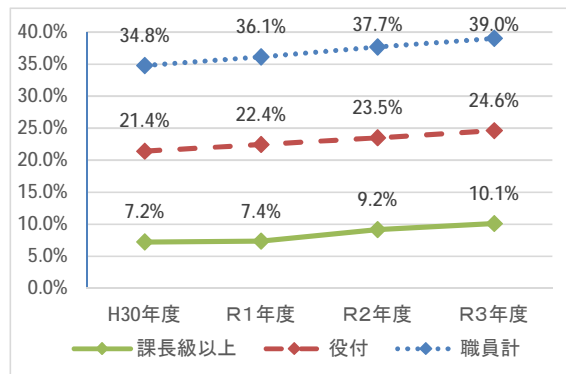


女性職員の活躍に関する状況について(一般行政部門)

○課長級以上・主査級以上・職員に占める女性割合【一般行政職】

項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	伸び率 (R3-H30)
部長級	13.0%	8.7%	8.7%	13.0%	0.0%
次長級	4.4%	5.7%	7.7%	4.3%	-0.1%
課長級	7.2%	7.7%	9.8%	11.6%	4.4%
課長級以上	7.2%	7.4%	9.2%	10.1%	2.9%
課長補佐級	14.3%	16.9%	17.5%	19.0%	4.7%
主査級	28.8%	29.4%	30.6%	32.0%	3.1%
役付	21.4%	22.4%	23.5%	24.6%	3.2%
主事・技師級	49.8%	51.2%	53.1%	53.5%	3.7%
職員計	34.8%	36.1%	37.7%	39.0%	4.2%

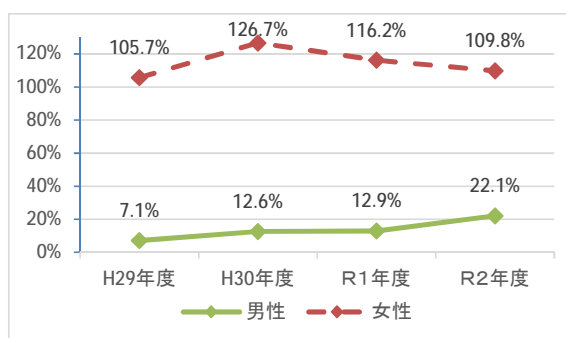
※再任用職員を含む、割愛・特定法人への派遣職員を含まない
 ※各年度4月1日時点



○男女別の育児休業取得率

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	7.1%	12.6%	12.9%	22.1%
女性	105.7%	126.7%	116.2%	109.8%

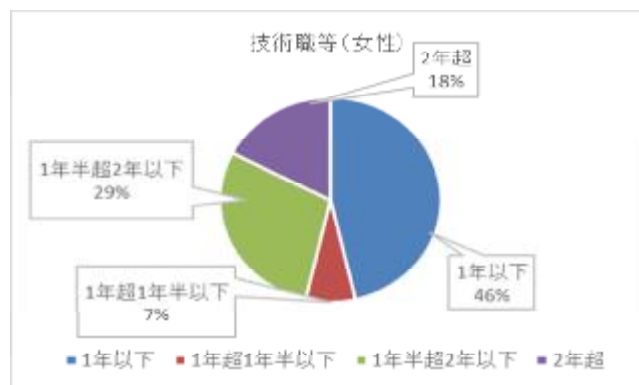
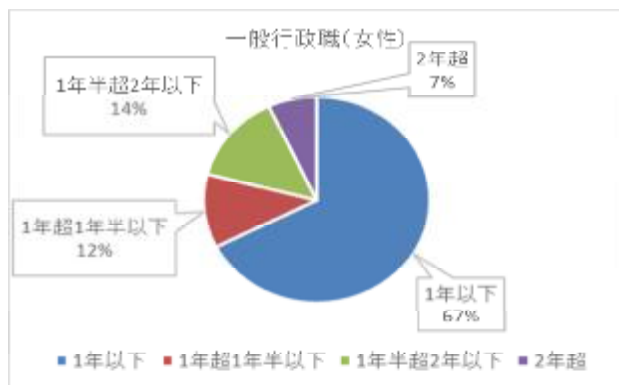
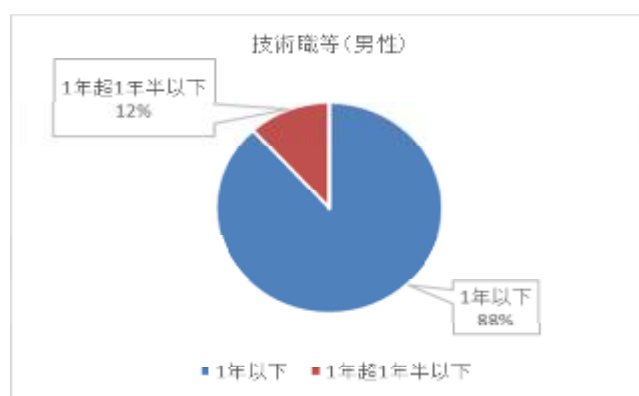
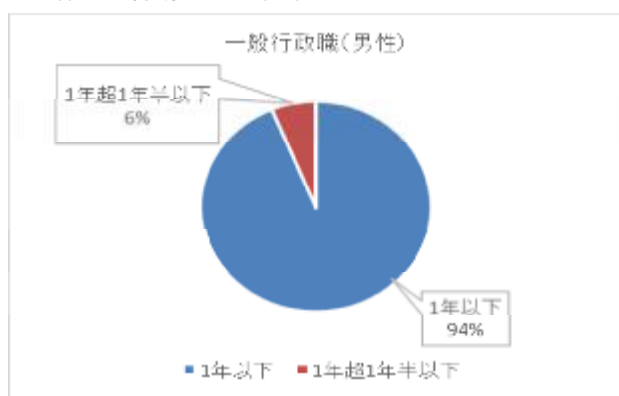
※『当該年度に新たに育児休業を取得した職員数
 (当該年度以前に子が生まれた者含む)』/
 『当該年度に子が生まれた職員数』により算出しているため、
 100%を超えることがある



○男女別職員のまとめり別の育児休業取得率

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
一般行政職(男性)	-	-	12.9%	22.9%
技術職等(男性)	-	-	12.9%	21.5%
一般行政職(女性)	-	-	107.5%	116.2%
技術職等(女性)	-	-	126.1%	106.2%

○育児休業取得期間の分布割合



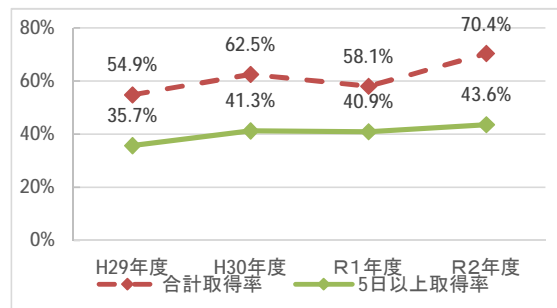
女性職員の活躍に関する状況について(一般行政部門)

○男性の育児参加休暇取得率

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	64.3%	74.1%	67.4%	83.2%

○男性の育児参加休暇及び妻の出産休暇取得率並びに合計取得日数の分布状況

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
合計取得率	54.9%	62.5%	58.1%	70.4%
5日以上取得率	35.7%	41.3%	40.9%	43.6%



○年次休暇等取得率

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	61.2%	63.6%	60.8%	56.7%
女性	62.5%	64.3%	61.5%	55.7%
計	61.6%	63.8%	61.1%	56.3%

○職員のまとまりごとの年次休暇取得率【平均取得日数】

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
一般行政職	—	—	11日7時間	11日0時間
技術職等	—	—	12日2時間	11日3時間
計	—	—	12日1時間	11日2時間

※20日以上付与されたものを対象

【取得日数が5日未満の職員割合】

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
一般行政職	—	—	15.2%	16.4%
技術職等	—	—	14.2%	16.0%
計	—	—	14.7%	16.2%

○超過勤務の状況

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	12.1時間	13.9時間	12.2時間	14.2時間
女性	10.4時間	11.3時間	11.5時間	15.1時間
計	11.6時間	13.1時間	11.9時間	14.7時間

※1年間分の超過勤務時間の1人当たり・1月当たり平均値

女性職員の活躍に関する状況について(一般行政部門)

【非常勤職員】

○職員の女性割合

項目	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
職員数	1,700	1,673	1,724	1,811
うち女性	888	871	912	989
女性割合	52.2%	52.1%	52.9%	54.6%

※各年度5月1日時点

○男女別の育児休業取得率

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	—	—	0.0%	0.0%
女性	—	150.0%	125.0%	120.0%

※『当該年度に新たに育児休業を取得した職員数(当該年度以前に子が生まれた者含む)』／

『当該年度に子が生まれた職員数』により算出しているため、100%を超えることがある

○年次休暇等取得率

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	90.9%	90.6%	87.7%	79.9%
女性	91.4%	90.5%	87.8%	83.0%
計	91.1%	90.6%	87.8%	81.5%

※繰り越しを除く

○超過勤務の状況

項目	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
男性	0.0時間	0.0時間	0.0時間	0.0時間
女性	0.0時間	0.0時間	0.0時間	0.0時間
計	0.0時間	0.0時間	0.0時間	0.0時間

※1年間分の超過勤務時間の1人当たり・1月当たり平均値